

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中市服部西町1丁目マンシ	階数	地上9F
建設地	豊中市服部西町1丁目45番2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域	平均居住人員	136人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 竣工	評価の実施日	2017年11月30日
敷地面積	1,106㎡	作成者	高橋建築設計事務所
建築面積	445㎡	確認日	2017年11月30日
延床面積	3,436㎡	確認者	高橋建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 建物外観は、茶色の柔らかな色調を主とし、周辺環境との調和をめざしたデザインとした。 また、敷地内や共用部は、バリアフリーに配慮し段差のない経路を確保した。		<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 外壁に発砲硬質ウレタンフォームを施す等、外皮の断熱性を高めるなどし、省エネルギーに配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> 内装・外装仕上げにおいて維持管理に配慮した設計の取り組みをした。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 植栽により、良好な景観を形成することで周辺環境に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> 外皮に2面方向面し、自然採光や自然換気・通気による自然エネルギーの利用に配慮した。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材の採用により、非再生資源の使用料削減に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 駐車場の配置を串刺し駐車とならないように計画した。また、歩行者と自動車の出入り口を分離することで、安全に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0106

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)豊中市服部西町1丁目マンション新築工事					
	建設地	豊中市服部西町1丁目45番2					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					3	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	

【評価項目】			
省エネルギー対策		① CO2削減	
項目		評価内容	スコア
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.4
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 3.0
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.9
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策	
項目		評価内容	スコア
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0
その他			
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項			